

各学習会からのたより

グループワーク・トレーニング（GWT）づくしの特別セミナー

日本GWT協会公認事業

2024年版「新財づくしのSPECIALなセミナー」が5月25日に開催されました。参加者は、コロナ前のGWTバブル期を彷彿とさせる19名。ニューフェイス5名+御無沙汰組5名+進化組5名+上級5名。

午前3つ・午後3つ=計6つの新財の世界を、唸りながら、笑い転げながら、悲鳴を上げながら、GWTの神髄を探求しました。底流に流れていたのは時代のテーマ「Negative Capability～答えの出ない事態に耐える力～」。モヤモヤする力、のススメが、GWTを通して侃々諤々（かんかんがくがく）・喧々諤々（けんけんがくがく）・喧々囂々（けんけんごうごう）の中、浸透したかどうかは謎ですが、リアルな体験談がホームページに掲載されていますので、スペシャルな学びの空間を覗いてみてください。（協会公認事業担当:三好）



日本GWT協会 夏の学習会

日本GWT協会主催



7月28日、雄大な浅間連峰が一望できる安藤百福記念アウトドアアクティビティセンターで、夏の学習会が開催され、全国各地から16名の参加者が集まりました。

今回は、新財発表に加え、毎年9月に開催される全国レクリエーション大会で日本GWT協会が担当するフォーラムの発表財のアイデアを持ち寄り、検討しました。

グループワーク・トレーニングの醍醐味は、得た気づきや学びを日常で実践してこそ新たな自分になっていくこと。

新しい自分に出会うべく明日からのアクションプランを具体的に思い描きながらセンターを後にしました。

新財を発表してくださった3名の皆さん、どうもありがとうございました。（渡邊）

夏の学習会 会場候補地募集！

これまで7月の夏の学習会は、安藤百福記念アウトドアアクティビティセンターで開催してまいりました。同センターは、日頃の喧騒から抜け出し、リフレッシュしながら学習するには打ってつけの会場なのですが、交通機関の関係で遠方からの参加者が半日しか参加できないという課題があるため、来年からは別の会場での開催を考えています。

おすすめの会場候補地があれば、ぜひ協会事務局までご連絡ください。